

基本方針

財政規則審査会議
議長 太田亮介

本年度、一般社団法人下妻青年会議所は、創立40周年という大きな節目を迎えるとともに、茨城ブロック会長輩出という、今まで経験したことのない重責を担うこととなりました。その伝統と重責に応えるためには、社会のニーズをもっとも反映した事業を行う必要があります。また会計処理の透明性やコンプライアンスの徹底を求める社会変化に迅速に対応していくため、それらをより厳格に、そしてより効率よく管理していく必要があります。

まずは、今後も地域から必要とされる事業を行う組織であり続けるため、会員から徴収した貴重な会費を最大限有効活用し、適切な手続のもと公正かつ適切な会計処理を行い、過去の予算執行状況を把握したうえでLOM予算書、決算書を作成します。そして、一般社団法人としてあるべき会計を司り、透明性を伴った強固な財務体制を形成するために、事業議案に対しての費用対効果の検証と相対支出の審査を厳格に行うことで、事業の有効性と効率性、財務報告の信頼性、事業活動にかかわる財政面における規則の順守を徹底します。さらに、日々のJC活動において、会員一人ひとりがコンプライアンス意識を高めることにより、下妻青年会議所の社会的信頼を高めることにつなげ、地域からより信頼された組織になることに寄与します。また、財政規則審査会議において、上程委員会と一切の妥協なく真摯に向き合い、財政面及びコンプライアンス面から光をあてることにより、より高みを目指した事業を共に作り上げます。さらに、茨城ブロック協議会財政局と連携することにより、日々移りゆく社会情勢等の変化に速やかに対応できる体制を構築します。

厳格な規則と規律に則った透明性のある財政規則審査体制は、会員一人ひとりの意識向上と、今後末永く続いていく魅力ある組織作りに寄与し、延いては私たちの行っている運動がすべてのことに感謝し、幸せをつかむための行動につながることを確信しております。

<事業計画>

1. LOM予算書、決算書の作成
2. 財政・コンプライアンス関係の管理及び会費の徴収
3. 財政規則審査会議の運営
4. 各事業の財政面、コンプライアンスの相談・支援
5. 茨城ブロック協議会財政局に出向